

いいかも

〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL : 0574-25-3111 内線 208
FAX : 0574-25-3934

開園当時から継続されてきた「はみがきひょう」

5月に開催した幼保リーダー研修会のアンケートからは、「もう少し具体的実践例がほしい。」との意見を多くいただきましたので、今回は、光の子保育園と同一小学校区内の町立蘇原保育園の在宅取組型の取組「歯の大切さを知ろう」を紹介します。

訪問して一番驚いたことは、右のように、昭和55年の開園当時の「はみがきひょう」が毎年保管され、その取組が脈々と継続していたことでした。6月4日はよい歯の日として、6月は虫歯予防に関わる取組はみられます。

しかし、40年以上も継続して取り組まれていることから、歯みがきの家庭教育が親から子へ受け継がれている内容になっていることがよく分かりました。



在宅取組型の保育園家庭教育学級

園名	白川町立蘇原保育園
実施月日	令和3年6月4日～6月25日
参加人数	10組の親子及びその家族
学習課題	歯の大切さを知ろう
実践内容	<p>1. よい歯の日の会 ＜R3.6.4＞ ・歯磨きの大切さについて知らせる。</p> <p>2. 「はみがきカード」を配付する。</p> <p>3. 「はみがきカード」を提出してもらう →ごほうびを渡す。</p>



生涯にわたって大切にしたい歯について、歯に関する地域講師の方を招いて意図的・計画的に会を開催し指導してから、取組を継続してきてみえます。

次のエピソードのように家庭内での歯に対する関心が高まり、家庭内のコミュニケーションも育ってきています。

蘇原保育園「はみがきカード」エピソード

この「はみがきカード」には、毎日3つのシールが必要なのに2つしかシールが貼ってありませんでした。本来ならば

- ・朝 みがいたら →シール
- ・夜 みがいたら →シール
- ・仕上げみがきができた →シール

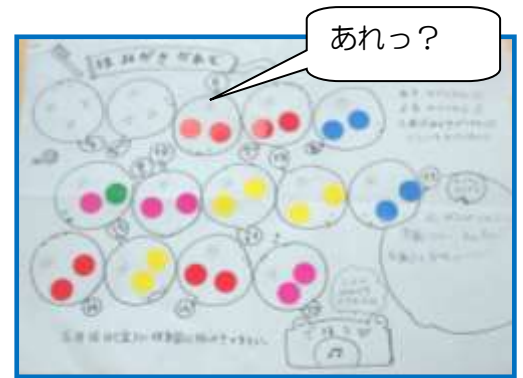
の3つが完成できて、どの子どもごほうびがいただけるという予定になっているそうです。

園長先生に聞くと、「この子のおねえちゃんが、弟のカードがしっかりできていないことを知って、何とかしなくてはと思い、弟のために新たな自作カードを作ってくれました。その後、もう一週間余分にチャレンジできるようにしてくれました。」と教えていただきました。

「すごいおねえちゃんですね。」と感動してしまいました。その背景には、それを温かく見守ってくださる家族の存在があります。在宅取組型のねらいである“家庭内でのコミュニケーション”がしっかりできていることに感心しました。

一週間後には、見事に3つの項目がすべてシールで埋まり、家族みんなで弟の頑張りを祝福してあげられるようなほのぼのとした家庭の団らんが想像できました。

※今回の実践で歯の大切さの取組は県の家庭教育で育む9つの力のうち、基本的な生活習慣に該当することを黄色の○で示しています。



子どものメディア対策あれこれ・・・

幼保リーダー研修会で、スマホやテレビの使い方についてこんなコメントをいただきました。

- ・スマホやテレビがダメだと分かっているけど、ついつい子守りをさせている家庭も多いと思います。しかし、毎日疲れている親さんに、それを使わないでとはなかなか酷で言えませんが、タイミングや時間を工夫して上手に使えばいいと思います。一緒に見たりすることで口下手なお父さんには会話のきっかけになったりするのではないのでしょうか。困った時にはメディアも上手に使い、周りの人に助けてもらい楽しんで子育てしていてもいいと思います。(保育園長)



各小中学校へは家庭教育プログラム（小中学校編）「みんなで子育て3」を2冊ずつ配付しています。P114のネットとの付き合い方に、『ミナモと家族とネット・ゲームのお約束』も参考にされて、家庭なりのルールづくりを大切にいきましょう。

また、幼保向けには、家庭教育プログラム（乳幼児期編）「みんなで子育てⅡ」のP154に、『テレビやスマホ・ゲームは1日口時間』の取組カードが用意されているので参考にしてください。